

ソフィア・コッポラ監督最新作 『ブリング リング』アメリカ公開大ヒット発進!

株式会社 東北新社（東京都港区・植村徹社長）が共同製作し、アジアでの配給権を保有するソフィア・コッポラ監督最新作『ブリング リング』が、今月 14 日にアメリカで公開され、2004 年「第 76 回 アカデミー賞」脚本賞を受賞した『ロスト・イン・トランスレーション』以来の大ヒットスタートを切りました。ニューヨーク、ロサンゼルス全 5 館の限定公開ながら、3 日間の興収は 21 万ドル（1 館平均：4 万 2,000 ドル）で、ソフィア・コッポラ作品の中ではスクリーンアベレージが最も高い作品となりました。21 日からは、全米 600 館規模の拡大公開も決定しました。

アメリカの配給元の A24 は、「この結果にとっても満足している。『ロスト・イン・トランスレーション』以来、最も良いオープニングであり、ニューヨークとロサンゼルスで金曜日・土曜日とソールドアウトとなるほど多数の観客が詰めかけた。今週末のスクリーンアベレージでも最も良い結果となった。今週末の拡大公開を楽しみにしている」とのコメントを発表しました。

本作は、コッポラ監督にとって「第 67 回 ベネチア国際映画祭」で金獅子賞を獲得した『SOMEWHERE』以来、約 3 年ぶりの長編作品です。

本年 5 月に開催された「第 66 回 カンヌ国際映画祭」では、〈ある視点部門〉のオープニング作品として上映され、大好評を博しました。出演にエマ・ワトソン（『ハリー・ポッター』シリーズ）を迎え、パリス・ヒルトンやリンジー・ローハンらが被害にあった実在の事件を基に、セレブ宅専門のティーンエイジャー窃盗団“BLING RING”の日常を独自の目線で描いた話題作です。

日本での配給は、当社とアークエンタテインメントとの共同配給で、今年 12 月に渋谷・シネクイントほか全国公開を予定しています。



(C) 2013 Somewhere Else, LLC. All Rights Reserved

『ブリング リング』

【監督・脚本】ソフィア・コッポラ

【撮影監督】

ハリス・サヴィデス
クリストファー・ブローヴェルト

【衣装】ステイシー・バタット

【音楽スーパーバイザー】

ブライアン・レイツェル

【編集】サラ・フラック

【プロダクション・デザイン】アン・ロス

【出演】

エマ・ワトソン、
タイッサ・ファーミガ、
クレア・ジュリアン、
イズラエル・ブルサル、
ケイティ・チャン、
レスリー・マン

【原題】『THE BLING RING』

【日本公開】2013 年 12 月

【劇場】シネクイント ほか

【日本公式 HP】<http://blingring.jp/>

ストーリー

雑誌「Vanity Fair」に載った記事「容疑者はルブタンを履いていた」で紹介された実際の事件をベースに、ハリウッドスターに憧れ、セレブ豪邸で総額 300 万ドルに上る窃盗を繰り返したティーンエイジャーのセンセーショナルな物語。フェイスブック世代の心情を M.I.A やカニエ・ウェストなど旬な音楽をバックにスタリッシュな映像で描く。

東北新社会社概要

代表者：植村 徹

設立：1961 年 4 月 1 日

資本金：24 億 8,700 万円

事業内容：総合映像プロダクション

<http://www.tfc.co.jp/>